



雪谷の清流

岩手県立軽米高等学校
学校通信75号
令和5年3月30日発行

・卒業式 3月1日(水)



3月1日第73回卒業式が挙行をされました。直前の国の方針を受け、卒業生と職員がマスクを外し卒業式に臨みました。この学年は中学3年生の終わりから、高校3年間、新型コロナウイルス感染症の影響による様々な規制を受けてきました。ずっとマスクをかけて過ごしてきた生徒がマスクを外して入場する姿に皆が涙しました。

金濱千明校長先生から44名の卒業生に卒業証書が授与され、金濱校長先生は、これからの生き方でも続けて欲しい3つの学び「知識や技能の習得から得られる学び」「チャレンジで自己を高めることから得られる学び」「他者との交流を通して得られる多様な味方や考え方に関する学び」

について話されました。学びを続けることで、皆さんの生き方は常にアップデートされ、それぞれの幸福に近づくと話され、卒業生に式辞を送りました。

卒業生代表の下谷地雄紀くんは、「友人や家族、教職員に支えられ、あっという間に過ぎ去った3年間であった」と振り返り、これまで携わってくれた人たちへの感謝と後輩への励ましと期待の気持ちを述べました。

当たり前のことを当たり前にできなかった3年間、本当に厳しい高校時代だったと思います。その中で卒業生は、やれることを最大限に取り組み、学校生活、クラブ活動など本当に頑張ってきた学年だと思います。これまでの学びを生かし、卒業後も輝く人生を歩んでいくことを期待します。



・卒業に向けて 2月17日(金)・2月28日(火)

3年生は社会人として求められるマナーや振る舞いを学ぶ社会人講座とTPOに応じた服装や装身具の選び方を学び、社会人としての意識を高める(身だしなみ)講座を受講しました。スーツに身を包むと一人前の社会人ですね!

卒業式の前日28日には、同窓会入会式を開催しました。これからは同窓生として母校を応援してもらいたいと思います。(同窓会長と第73回卒業生の代表者)



・ 軽米町若者会議 2月21日(火)

若者のフレッシュな考えを町政に反映させたいという趣旨で「軽米町若者会議」が開催され、本校1・2年生の有志5名が参加しました。

6期目の当選を果たした山本賢一町長から公約を聞き、直接対談することができました。

その後、委員と高校生で「少子化問題」や「公園・遊び場」など軽米町が抱える諸問題や高校生が地域探究等を通して取り組みたいと考えていることなど意見交換することができました。

このような事業を通して将来、町に参画する生徒が多く出ることを期待します。



・ 新学年に向けスタート！

新3年Aコースは3月16日(木)、荒木健一様、橋本秀則様を講師に迎え厚生労働省委託事業による就職ガイダンスを実施しました。面接での礼儀作法や模擬面接などを実践的に練習しました。17日(金)・20日(月)は、基礎学力定着に向けた取り組みを行いました。

Bコースは16日(木)・17日(金)は盛岡中央ゼミナールから大石園先生(国語)、平井哲也先生(数学)、阿部淳先生(英語)をお招きし、予備校講師特別授業を実施、20日(月)は確認テストを受けました。来年度の就職・進学試験で今回学んだことを生かしてほしいと思います。

新2年生も就職ガイダンスや課外授業に取り組み、実力養成を図りました。

新2年生も新3年生も進級した喜びを胸に充実した高校生活を過ごせるよう取り組んでもらいたいです。



・ お世話になりました。～令和5年度定期人事異動～

令和5年度人事異動で校長先生はじめ9名の先生がご栄転並びに退任することになりました。

先生方には、軽米高校の発展に向けご尽力頂きました。紹介いたします。

新任地におかれましてもご活躍なさを祈念します。ありがとうございました。

職	氏名	在任期間	教科	転出先
校長	金濱千明	3年	数学	岩手県立黒沢尻北高等学校
教諭	富樫奈津子	7年	英語	岩手県立花泉高等学校
教諭	兼平爵臣	6年	国語・芸術 (書道)	岩手県立杜陵高等学校
教諭	サムソン沙織	6年	英語	退職
教諭	赤坂健太郎	6年	理科	盛岡市立高等学校
講師	高橋公史	1年	地歴・公民	岩手県立葛巻高等学校
講師	佐々木卓磨	1年	数学	岩手県立住田高等学校
講師	千田圭	1年	保健体育	岩手県立北上翔南高等学校
講師	中野実奈	1年	英語	岩手県立久慈東高等学校